

衆議院財務金融委員会ニュース

平成 20.11.5 第 170 回国会第 5 号

11 月 5 日、第 5 回の委員会が開かれました。

- 1 金融機能の強化のための特別措置に関する法律及び金融機関等の組織再編成の促進に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出第 7 号）
保険業法の一部を改正する法律案（内閣提出第 8 号）
- ・麻生内閣総理大臣、中川財務・金融担当大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。
 - ・竹本直一君外 4 名（自民、公明）提出の に対する修正案について、提出者木村隆秀君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
 - ・両案及び に対する修正案に対し、江崎洋一郎君（自民）、松野頼久君（民主）及び佐々木憲昭君（共産）が討論を行いました。
 - ・ に対する修正案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。
（賛成 - 自民、民主、公明、中村喜四郎君 反対 - 共産、国民）
 - ・ に対する修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。
（賛成 - 自民、公明、中村喜四郎君 反対 - 民主、共産、国民）
 - ・ について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成 - 自民、民主、公明、国民、中村喜四郎君 反対 - 共産）
 - ・ に対し山本明彦君外 2 名（自民、民主、公明）から提出された附帯決議案について、古本伸一郎君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
 - ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
（賛成 - 自民、民主、公明、中村喜四郎君 反対 - 共産、国民）
- （参考人）日本銀行総裁 白川方明君

（質疑者及び主な質疑内容）

（ここから内閣総理大臣出席）

竹本直一君（自民）

- ・世界的な金融危機の中で、ワシントンにおける金融サミットに向けた麻生総理大臣の決意を伺いたい。
- ・金融機能強化法に基づく公的資金注入は、どの程度の規模を想定しているのか。また、公的資金注入により中小企業金融の円滑化が図られることを担保するために、どのような仕組が必要か。
- ・我が国経済は外需に依存しているため、内需拡大のための政策が必要と考えるが、麻生総理大臣の見解を伺いたい。

中川正春君（民主）

- ・金融機能強化法案で公的資金注入の基準を明確にする必要があるのではないか。米金融破綻で資産を減少させている農林中央金庫等に対して、経営責任を問わずに公的資金注入可能な枠組みが残されている理由は何か。
- ・消費マインドが低下している中、緊急経済対策では内

需を拡大するための土台作りが必要ではないか。

谷口隆義君（公明）

- ・世界的な信用収縮が深刻化する中、我が国の外貨準備を活用した IMF への資金提供は有用であると考えますが、麻生総理大臣の見解を伺いたい。
- ・アイルランドが銀行預金の全額保護を先行して行い、保護措置を拡充していない他の欧州の国に影響が出たことを踏まえ、BIS（国際決済銀行）における各国の情報の一元化や協議機関の設置が必要と考えるが、麻生総理大臣の見解を伺いたい。
- ・日銀が政策金利を 0.5% から 0.3% へ、0.2% 引下げたのは、追加利下げのための「のりしろ」を残すという判断だったのか、白川日銀総裁に伺いたい。

階 猛君（民主）

- ・金融機関が負うべき社会的責任及び金融への規制の在り方について伺いたい。
- ・日銀政策決定会合の決定に報道が影響を与えた可能性及び報道の在り方について日銀総裁の見解を伺いたい。
- ・政府資産のリスク管理の在り方について麻生内閣総理大臣の所感を伺いたい。

佐々木 憲 昭君（共産）

- ・1996年以降、公的資金注入後に中小企業への貸出しが減少したことについての麻生内閣総理大臣の所感を伺いたい。
- ・銀行のリスクテイクに対する姿勢についての麻生内閣総理大臣の所感を伺いたい。
- ・3年後の消費税増税について、想定する消費税率など麻生総理大臣の見解を伺いたい。

（ここまで内閣総理大臣出席）